# 7/5 (火) 追手門学院大学での授業 カリキュラム

#### リーダー会参加者

長島亘輝※、荒木夕奈、米澤悠、藤井優希、中村美月 ※代表

〇講座名:キャリアデザイン

〇受講生:2回生~4回生 全学部 25名

〇時間:105分(9:30~11:15)

〇教室: 追手門学院大学 総持寺キャンパス 3階 A361 教室

〇本講座のねらい:大人になる存在として、社会への参画の意識や態度を高める

〇本時の目標:「知らず知らずのうちに」自ら選択し、「知らず知らずのうちに」社会に関わり、地球の未来

づくりに関わっていることに「気づく」

〇事前課題: Web ゲーム「そのときあなたはどうする?」の問題を1問登録しておく

グループワークで使うワークシートに記入の上参加する

## 【カリキュラム 105分】

時限 (分)	講座内容	講師
9:30 導 <b>入</b> (5 分)	リーダー会 自己紹介 リーダー会について簡単に紹介(長島)	メインファシリ藤井 長島 全員
9:35 ミニ講義 1 (5)	消費って何? リーダー会の活動コンセプトとその意味を伝える(一人ひとりの力は小さくても・・・) 「消費というのは毎日の生活であり、自分の生き方を体現していると言ってもいいもので、そこに注目して自分自身の在り方、社会へのかかわり方	荒木
	を考える」ということを中心に伝える。 到達目標 消費について興味を持つ	
9:40 GW 1 (15)	あなたにとって社会とのつながりってどんなところ?~消費を通して社会とのつながりについて考える 自分は社会とのつながりなんてない、あるいは、つながりたくないと思っている人も結構いるのではないか?しかし実際には、ごみは捨てるし、トイレに行く、水道やガスも使って、食べ残しはするなどなど、日々の生活で、意識するしないに関わらず、消費を通してめちゃくちゃ関係していることに気づく時間。これをグループワークで話し合う。 到達目標 消費を通して社会とつながっていることに気づく	メインファシリ全員(各グループに入る)ワークシート学生が持参個人で考えたことを共有
9:55 全体共有 1 (10)	グループで話し合った内容を発表し全体共有	メインファシリ
10:05 ミニ講義 2 (10)	ゲームを使って「選択のジレンマ問題」を考えよう! 宿題になっていた Web ゲーム「そのときあなたはどうする?」を制作した目的やジレンマ問題とはどういうことかを説明し、宿題で各自やったことの意味を確認してもらう。 <u> 到達目標</u> 「選択のジレンマ問題」の意味を知る	中村

		,
10:15 GW 2 (30)	各自作った「選択のジレンマ問題」について考える	メインファシリ
	知らず知らずのうちに社会とかかわっていることを、ジレンマ問題を通じ	全員
	て再確認してもらうための時間。	シートに具体的に何
	・作ってきた問題をどう思ってこの問題をつくったか一人ひとり発表	を考えたかを書く。
	・各自の発表を聞いてどう感じたかを全体で発表	
	・結果的にあらためて、ジレンマ問題に直面しながら私たちは日々選択を	全体で画面を共有
	していることに気づく	(みんなで問題を見
		る)
	日々選択のジレンマを解決しながら生活していることを知る	何を感じたか共有
10:45 最後に (5)	リーダー会紹介とお誘い	長島
	リーダー会の活動を簡単に紹介(企業×学生交流会、ボランティア活	米澤
	動、18 才成年年齢引下げ)。今年から、和歌山大学の授業を大学コン	
	ソーシアム大阪の学生も広域単位互換制度を使って単位を取得でき、	
	申請すると大阪府からリーダー認定してもらえるので、興味があった	
	ら参加してね!とお誘いする!!!	
10:50	リーダー会のメンバーと受講生がいくつかのグループに分かれて、リ	全員
│ 番外編 │ 交流タイム	ーダー会に質問したり意見交換する交流タイム	
交流ダイム (25)		
(25)		

## <担当者>

〇全体ファシリテーター: 藤井

〇導入:ファシリテーター、全員

ミニ講義 1: 荒木 (サポート中嶋)

ミニ講義 2:中村(サポート藤井)

○リーダー会関連:長島

○最後のリーダー会紹介で18歳成年リーフレット紹介:米澤

#### <タスク>

長島:ワークシートの作成、リーダー会紹介とお誘い台本

藤井&辻:ミニ講義1の台本作成 中嶋&荒木:ミニ講義2の台本作成

藤井:全体台本